

- ◎ 平成31年4月から、活動計画書や金銭出納簿、活動記録など(H30年度分実施状況報告を除く)については、新しい様式で作成する必要があります。
- ◎ 新しい様式データの配付時期、配付方法につきましては、所管する市町村担当課までお問い合わせください。

※ 以前はそれぞれの様式を別々のファイルで作成していましたが、4月以降は一つのエクセルファイルにまとめられるとともに、入力したデータの一部がほかの様式に自動入力されるようになり、書類作成の一部が負担軽減されます。
 ※ 本内容は、今後の実施要綱・要領の審査により見直しとなる可能性があります。

事務簡素化のポイント (案)

(1) 活動項目・取組の整理統合

- ✓ 対象となる取組内容はそのままに**選択する取組数を削減**。(162個→66個、削減率：約60%)
- ✓ **取組に通し番号を振り**、活動記録の取組番号入力などに対応。

見直しの内容(一例)

農地維持支払－地域資源の基礎的な保全活動

これまで		これから	
活動項目	取組	取組	
実践活動	水路	水路の草刈り	<7>水路の草刈り
		ポンプ場、調整施設等の草刈り	
		水路の泥上げ	<8>水路の泥上げ
		ポンプ吸水槽等の泥上げ	
		かんがい期前の注油	<9>水路附帯施設の保守管理
		ゲート類等の保守管理	
		遮光施設の適正管理	
		7個→3個に削減	

資源向上支払(共同)－(1)施設の軽微な補修

これまで		これから	
活動項目	取組	取組	
実践活動	農道	<32>農道の軽微な補修等	
			路肩、法面の初期補修
			軌道等の運搬施設の維持補修
			破損施設の補修
	きめ細やかな雑草対策		
	附帯施設		側溝の目地詰め
			側溝の不同沈下への早期対応
			側溝の裏込材の充填
破損施設の補修			
		8個→1個に削減	

(2) 申請・報告様式の見直し

- ✓ 文字を大きくする、分かりにくい箇所には説明を加えるなど、**見やすく分かりやすい様式に見直し**。
- ✓ 各様式間の記入項目を見直し、関連性の高い様式を1つのエクセルファイルに集約。様式間の参照による自動入力で**入力が必要な箇所を削減、入力ミスを回避**。

見直しの内容(エクセル形式の様式における一例)

活動記録

これまで

活動区分	施設又はテーマ	具体的な活動内容<()番は長寿化の場合> 活動項目(対象活動)	取組(取組内容)
<input type="checkbox"/> 農地維持 <input type="checkbox"/> 資源向上(長寿化) <input type="checkbox"/> 資源保全プラン	<input type="checkbox"/> 資源向上(共同) <input type="checkbox"/> 広域化・体制強化 <input type="checkbox"/> 施設改善を目的とした活動	<input type="checkbox"/> 調査・計画 <input type="checkbox"/> 実践活動 <input type="checkbox"/> 啓発・普及 <input type="checkbox"/> 研修・会議 <input type="checkbox"/> 設置等 <input type="checkbox"/> 委託業務	

複雑なチェックボックスから選択

活動項目、取組を記述

これから

①リストから取組に対応する番号を選択

②活動内容が**自動で入力**

入力が簡単に!

取組番号 (左から詰めて入力してください)		活動内容		
		支払区分	活動項目	取組
7	10	農地維持 農地維持	水路 農道	水路の草刈り 農道の草刈り

実施状況報告書

これまで 活動計画書や活動記録、金銭出納簿を参照しながら手入力

作成が容易に!

これから 各シートの様式間の参照により、**入力箇所数を約60%削減**

取組	計画	実施	項目	金額
点検	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	日当	500,000円
年度活動計画の策定	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	購入・リース費	200,000円

活動計画書に入力すると自動で入力される

活動記録に入力すると自動で入力される

金銭出納簿より自動で入力される

実施状況確認報告書(市町村担当者作成)

実施状況報告書等からの参照により**入力不要に** ※エクセル形式で報告書が提出された場合